

☆実習中（12日間）の流れ☆

保育実習は、10日以上（80時間以上）と決まっています。

ここでは、12日間の実習として実習の流れをみていきましょう。

前期実習生・うさちゃんの場合

保育実習Ⅰ（保育所前期実習）



初日の持ち物

- ・実習日誌
- ・出勤簿
- ・健康診断・細菌検査の結果
- ・実習先から指定されたもの

毎日の日誌の提出方法は初日に確認しましょう

自己紹介について

実習初日に職員や子どもたちに対して自己紹介を行います。それぞれに適したものを考えておきましょう。

0~5歳児クラス全てに配属されます。



がんばるぞー

1回目の実習（前期）では

全てのクラスに大体2日程度配属され、子どもの発達を学んだり子どもと遊びながら子ども理解に努めます。毎日目標をもって実習に臨みましょう！おもに、見学・参加実習を行います。

延長保育に参加したい場合には、あらかじめ実習担当者に申し出ましょう。



疲れたな～
ちょっと休もう

見学・参加実習とは

保育の場を実際にみて、観察したり、子どもたちと直接関わりながら学ぶ形態です。

実習先によっては、部分実習を行うところがあります。多く体験すると2回目の実習で役に立ちます。



みんな元気が
がんばっているかな！

巡回指導教員の訪問

実習巡回訪問指導とは

実習期間中に必ず1回は養成校の教員が実習先に訪問し、実習生に直接指導する機会のことです。その際に今の実習状況を把握し、よりよい実習が行えるよう実習生の手助けをします。わからないこと、不安なことなど、巡回訪問指導教員と相談するなかで、解決の糸口を探していきましょう

実習後半には、絵本の読み聞かせや手遊びなど部分実習を体験しましょう。

実習終了後に行うこと

実習は、終わったら全てが終了したことにはなりません。次のことを必ず行いましょう。

- ・日誌を完成させ、次の日に実習先へ提出する。
- ・日誌を受け取りに行く。
- ・お礼状を書き、郵送する。

最終日に行うこと

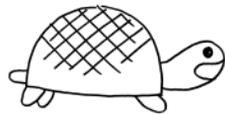
次のことに気をつけましょう。

- ・実習先からお借りしていたものを返却する。
- ・給食費を支払う（忘れずにね）
- ・忘れ物がないように荷物を持ち帰る。
- ・退勤する際、全ての職員の方にお礼の挨拶をする。

初日 2日目 3日目 4日目 5日目 6日目 7日目 8日目 9日目 10日目 11日目 最終日

責任実習の内容を担当保育士と相談し、方向性を決めましょう。

オリエンテーションの際に、初日に責任実習の内容を考え指導案を作成し提出するよういわれることがあります。責任実習では、どのような活動を行いたいかを事前に考えておきましょう。



指導案①を作成する
①は1回目のこと

指導案①を担当保育士に提出する

指導案①が返却される

手直しをする

指導案②の提出

指導案②返却

手直しをする

指導案③の提出、完成

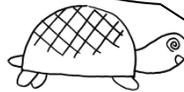
責任（1日）実習実施
*10日目に行うところが多いようです。

毎日、部分実習をさせていただきます。ピアノや朝の集まりなど子どもの前に立つことに慣れておくことと責任実習の際に緊張しすぎないと思いますよ。

部分実習とは

ある一場面を担当に代わって行う場合とある一部の子どもの実習生が担当して活動を進める場合があります。例：手遊び、絵本の読み聞かせ等。

難しいなあ～よくわからない!!



責任（1日）実習とは

保育者に代わってある「1日」先生になり、子どもたちと保育活動を行いながら学ぶことです。1日の活動内容を計画（指導案の作成）し、実践しながら体験します。

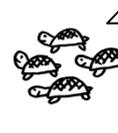
巡先生の訪問



みんな元気が
がんばっているかな！

不安や困ったこと、質問したいことなど、巡回教員に相談しましょう！

責任実習の準備
子どもの人数+αの数を用意しましょう



かめ先生のお話、楽しいね。

反省会について

反省会は各実習で必ず行われます。次の形態で行われることが多いです。

- ・実習終了日に行う。
- ・実習終了後、日にちをあけて行う。
- ・実習中に1週目に1回、2週目に1回計2回行う。
- ・実習中毎日行う。

学んだこと、わからないことなどを反省会の中で質問し、次の課題を明確にしましょう。

ヤッター!!



保育者に一歩近づきましたね!!

後期実習生・かめくんの場合

保育実習Ⅱ（保育所後期実習）